

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分		実績	整理番号	11	課題区分	C	令和8年2月20日	
横断的な課題		八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり						
地域重点政策		八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり					諏訪地域振興局	
実施機関		諏訪農業農村支援センター・商工観光課			担当課	所属	農業振興係	
事業名		八ヶ岳西麓ワイン等の認知度向上事業				電話	0266-57-2913	
						E-mail	suwa-nosei@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	2023年に発足した「八ヶ岳西麓ワインバレー」の認知度向上と消費者に愛される産地を目指す						
	現状と課題	八ヶ岳西麓地域は、ワイン特区認定、ワインバレーの指定を受け、関係機関・団体が一体となって認知度の向上に努めており、管内のホテル、量販店などでもフェア等を開催している。 しかし、地域の飲食店、宿泊施設など実需者に対しては認知を含め、銘柄、品質が十分に伝わっていないことから、消費者、観光客に対する発信が弱い。そのため、実需者や消費者とワイナリーが直接向き合い、銘柄や品質を発信できる機会が求められている。						
	内容 (変更後の内容)	【ちのの休日の開催】 消費者を対象に、八ヶ岳西麓ワイン等の認知度を高めるため、ワインセミナーを開催する。 (1)期日 9月20日(土) (2)場所 茅野市市民館芝生広場・イベント広場 (3)内容 ソムリエによるワインセミナー 約140名 【八ヶ岳西麓ワイン試飲会in茅野の開催】 (1)期日 1月26日(月) (2)場所 茅野市 マリオ・ローヤル会館 (3)内容 第1部 ワイナリー見学会 24名(実需者) 第2部 実需者を対象にしたワインセミナー 53名(実需者) 第3部 一般消費者を対象にした試飲会セミナー 111名						
	事業期間	令和7年8月 ~ 令和8年2月						
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等		実施内容		計画額		備考	
	セミナーにおける講師謝金		ちのの休日1名、ワインフェス1名		39,000		@6,600円×2hr×1人 ' @6,450円×4hr×1人	
	イベント啓発用チラシ		集客用チラシの作成		150,400		啓発チラシ、チケット印刷 ネームタグ	
	イベント会場使用料		2回分		215,500		9月:100,000円×1回(会場) 1月: 95,500円×1回(会場) 10,000円×2カ所(見学会)	
合 計				404,900				
指標及び達成状況	成果指標			目標値		成果		達成状況
	八ヶ岳西麓ワインの認知度向上 (参加者を対象にアンケートを行い、八ヶ岳西麓ワインバレーを理解した人の割合)			80%以上		100%		● 達成
	飲食店における活用促進 (アンケートを行い、八ヶ岳西麓ワインを「利用したい」「検討したい」とした店舗の割合)			70%以上		98%		○ 一部達成
	イベント参加ワイナリー			延べ8者		延べ9者		○ 未達成
事業実績・成果	八ヶ岳西麓地域共生会議(茅野市、富士見町、原村)と連携し、八ヶ岳西麓ワインバレーの認知度向上の取り組みを展開した。 ちのの休日(9月)及び試飲会(1月)を通じて、ワイナリー延べ9社、消費者約250名、飲食店や宿泊施設などの実需者53名の参加のもと、八ヶ岳西麓ワインバレーや西麓ワインのセミナー、ワイナリー見学会(実需者向け)を実施した。 ソムリエ等による消費者向けのセミナーでは、参加したすべての消費者から当該ワインバレーについて「理解できた」との反応が得られ、消費者への認知度の向上につながったと考えられる。 また、実需者向けのワイナリー見学やセミナーでは、ワイン醸造の現状を共有しつつワイナリーと実需者とが実際にその場で商談を行う機会となった。(実績報告時点で3件の契約が成立)							
今後の方向性	令和6年からの2か年の試飲イベントやセミナー等を通じて、八ヶ岳西麓ワインバレーや西麓ワインの認知は浸透してきているが、まだ一部にとどまっていると考えられる。八ヶ岳西麓ワインは、委託醸造を含め10者のワイン醸造があるため、引き続き認知度向上に努めていく。							